

平成 31 年 1 月 3 日

新年ご挨拶

みなさんあけましておめでとうございます
いよいよ平成の時代が終わろうとする新しい年を迎えました
どんな元号になるのか、楽しみです

迎える新元号の時代はまさに皆さん方の時代です

高校生活を充実して終えると同時に、大学生となってさらに一つ上の学業のレベルに挑戦することになります

そのときと役に立つのが、今まさに励んでくれている運動部の活動そのものです

部活動は原則自由参加のものであって、それ以上でもそれ以下でもありません

なぜ皆さんが天王寺高校バレー部を選び、厳しい練習に耐えて、学業との両立に苦勞しつつも、バレーボールに打ち込んでいるのか、その理由は人それぞれ、色々な理由があるでしょう

しかし、理由がどうであれ、一つの物事に真剣に取り組み、日々悩み、苦しんで続けていることそれ自体、皆さんひとりひとりに大変大きな成果をもたらすものと、私は確信しております

苦しかったことの数倍、いな数十倍、数百倍の大きなものが皆さんを迎えてくれることを、少しばかり人生の先輩として、私は100%確約します

しかし、人間は大層弱い生き物で、ついつい怠けたり、さぼったりの誘惑に負けてしまいがちです

それも人間らしいことですが、せつかくここまで続けたことを中断したり、頓挫することはとてももったいないことです

皆さんもスポーツマンですからお判りでしょうが、トレーニングは一日休むと、それを取り返すにはその何倍もの時間がかかります

とてもつらく苦しいことですが、継続こそが自らの力を高める、実は一番の近道です
運動のみならず、勉学も同様です

人はみな、正月に今年こそこれをしようとか、これを続けるんだと誓いを立てます

なかなか、それを成就することは難しいのですが、皆さんも今日、この天高バレー部の今年初めての活動の日に、部活動に改めて真剣に取り組むことを誓ってほしいと思います

天王寺高校のバレーボール部OBOG会、桃陰会は、皆さんの充実した高校生活の支援のためにあるものです

私たち桃陰会があなた方全員を今年も今まで以上に応援します

ですから、学業、バレーボールの両面での皆さんの一層の努力を期待しております

今年はいのしし年、猪突猛進は良い面、悪い面の両方が取りざたされますが、まずは進まなければ、何も起こりません

むやみやたらが良いわけではないけれど、若いのですから、まずは先に進みましょう

あなた方全員にとって今年が大きな飛躍の年になることを心より祈っております

桃陰会会長 天王寺高校 26 期生 尾崎洋一郎